

○今月の新しい本からおすすめの本を紹介します♪

1・2年生むけ



『まけたって、いい。』

いそ 儀 みゆき作, はた こうしろう絵

きつねと、とらのトラっちのじゆうけんきゅうは、スイカをそだててかんさつすること。「はたけしごとはトラっちにまかせて、おれはたべることだけをきっちりてつだうとしよう」そうかんがえた、きつねでしたが、スイカがどんどんおおきくなっていくうち、きつねのきもちもすこしずつかわっていった…。

3・4年生むけ



『希望を運んだ図書館』

ローレン・Hカー・ステイン作, ベッカ・スタッドランダー絵, 中井 はるの訳

むかし、アメリカの山あいの町や村には、図書館がありませんでした。そんな場所へ、馬に乗って本をとどけていた女性たちがいました。彼女たちは馬やラバに本をのせ、川をこえ、ぬかるみの道を進み、ときには歩いて、子どもや家族のもとへ本を運びました。彼女たちが運んだのは、知るよろこびと、未来への希望でした…。

5・6年生むけ



『ナイチンゲールの風が吹く』

たなか ひかる著

日本が大きく変わった明治時代。桜井看護学校(現・女子学院)で学んだ女性たちは、患者の心によりそい、看護の力で感染症による死亡率を激減させ…。新しい看護の道を切りひらいた大関和子の物語。

全学年むけ



『いろいろ色のはじまり』

たなか りょうじぶん・しゃしん
田中 陵二文・写真

宝石、花、貝、動物…。これらはむかしの人たちが色をとるために自然の中から集めたモノです。絵具や色鉛筆など、便利な色がない時代、人はいろいろな色を、まずは石からとりました。さて、かたい石からどうやって？色の歴史と化学のあゆみを紹介します。

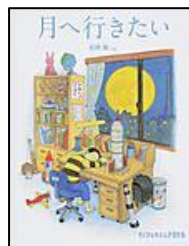
○今月の特集展示から、イチオシの本を紹介します♪



『トンちゃんってそういうネコ』

MAYA MAXXさく

トンちゃんはネコ。シマシマのネコ。めはみどりで、ハナはピンク。オコノコ。トンちゃんはたくさんたべる。オシッコが大きい。ウンチも大きい。ゲンキなネコ。だけどトンちゃんは足がひとつないの。それでもトンちゃんは、まいにちたのしくらして…。



『月へ行きたい』

まつおか とおるぶん え
松岡 徹文・絵

遠い月までどうやって行こう？月は思ったよりずーっと遠い。小学生が3億人つながって、ようやくたどりつく。らせん階段をゆつくりのぼっていけば、100年。ジェットコースターのスピードで、3か月。新幹線なら55日！では、どんなのりものなら月へ行けるのかな？



『ずーっとずっとだいすきだよ』

ハンス・ウィルヘルムえとぶん, 久山 太市やく

ぼくと犬のエルフィーはいっしょに大きくなった。ときがたち、エルフィーはあまりうごけなくなってきた。あるあさ、目をさますと、エルフィーがしんでいた。ぼくはかなしくてたまらなかったけど、いづか、きもちがラクだった。だってまいばん、「ずーっと、だいすきだよ」ってっていたから…。

ほかにもたくさんの本が まっているよ。

中間市民図書館に ぜひ来てね！

